

表1 会計別予算執行状況 平成29年3月31日現在

区分	予算額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
一般会計	309億2403万円	284億5879万円	92.0%	281億249万円	90.9%
特別会計	221億8262万円	207億3205万円	93.5%	201億2375万円	90.7%
国民健康保険	108億657万円	99億6730万円	92.2%	97億1117万円	89.9%
後期高齢者医療	18億4978万円	18億3304万円	99.1%	18億3297万円	99.1%
介護保険	58億4130万円	57億3441万円	98.2%	51億9975万円	89.0%
戸倉財産区	937万円	1532万円	163.5%	531万円	56.6%
下水道事業	34億8975万円	30億288万円	86.0%	32億7105万円	93.7%
テレビ共同受信事業	4031万円	3346万円	83.0%	2054万円	51.0%
秋多都市計画事業武蔵引田駅北口土地区画整理事業	1億4554万円	1億4564万円	100.1%	8296万円	57.0%
合計	531億665万円	491億9084万円	92.6%	482億2624万円	90.8%

※一般会計…市税を主に、国・都支出金、地方交付税などを収入とし、福祉、道路整備、ごみ処理、教育などの費用を支出する、行政各分野の大部分を運営する会計です。
 ※特別会計…特定の事業を行う場合に、その運営や経理を明確にするため、一般会計とは区分して経理を行う必要がある会計をいいます。

表2 市債現在高の状況 平成29年3月31日現在

市債の目的		市債の現在高
一般会計	土木債(道路や橋梁などの整備のために)	38億9350万円
	教育債(学校や図書館などの整備のために)	29億2622万円
	衛生債(保健センターなどの整備のために)	28億3321万円
	総務債(庁舎の整備などのために)	22億9064万円
	商工債(観光施設などの整備のために)	6億5249万円
	消防債(消防施設の整備のために)	2億397万円
	民生債(保育所などの整備のために)	9721万円
	その他(臨時財政対策債※1、減税補てん債※2など)	130億7047万円
	計	259億6771万円
	下水道事業特別会計(下水道の整備のために)	211億3599万円
合計	471億370万円	

※1 臨時財政対策債とは、国から地方公共団体に分配する地方交付税が足りないため、その不足する金額の一部を補うための借金で、その返済に要した金額は、将来、地方交付税として交付されます。
 ※2 減税補てん債とは、国の減税政策によって減収となった市税等を補うための借金で、その返済に要した金額は、将来、地方交付税として交付されます。

市の財政状況をお知らせします

平成29年3月31日現在

市では、皆さんに納めていただいた市税などが、どのように使われているのかをお知らせするため、年に2回財政状況を公表しています。

今回お知らせするのは、平成28年度(平成29年3月31日現在)の一般会計と7つの特別会計の予算の執行状況(表1)、市の財産、借入金などの概要です。なお、予算を整理する出納整理期間(平成29年4月1日から5月31日まで)を含めた平成28年度の決算状況は、改めて広報紙などでお知らせします。

市債現在高の状況

長期間にわたって多くの方々

が利用する公共施設の整備には、一度に多くのお金が必要となるため、国や都の同意を得て、国、都、銀行などからお金を借ります。これを市債といいますが、市債の活用により、現在施設を利用している方だけではなく、これから利用する世代の方々にも負担していただくことで、世代間の負担の公平を図っています。(表2)

一時借入金の状況

市の会計は、予算があっても現金が一次的に不足することがあります。このため、年度内の返済を条件に銀行などから一時的に借りるお金が一時借入金で

市有財産の状況

す。3月31日現在、一時借入金はありません。

基金の状況

基金とは、今後の支出に備えて特定の目的ごとに積み立てている資金です。3月31日現在の基金の現在高は、15基金で38億1655万円です。

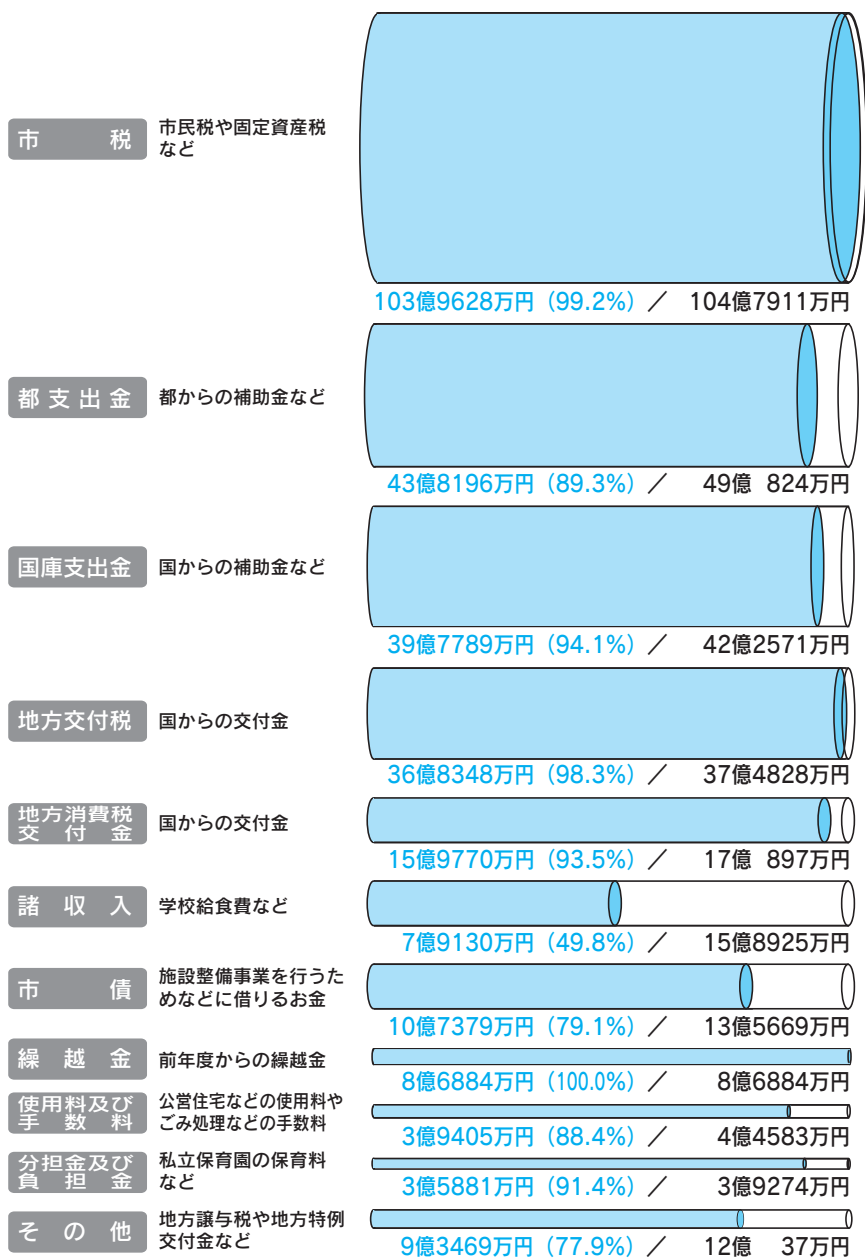
問合せ 財政課財政係

一般会計の状況

← 予算額 →
 収入済額・支出済額 (収入率・執行率)

入ってきたお金(歳入)

合計 収入済額 284億5879万円 (収入率 92.0%)
 / 予算額 309億2403万円



使ったお金(歳出)

合計 支出済額 281億249万円 (執行率 90.9%)
 / 予算額 309億2403万円

